



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※ロットNo.は、ブランドラベルに表示しています。

取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は、複層ガラスを使用するため、製品重量が約20kgとなります。
 - 枠の垂れ下がり・ガラス落下防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・必ず指定のスクリーナ釘で枠を固定してください。
 - ・必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。
 - ・開口部を付け枠等でふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
- 漏水防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
 - ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
 - ・ねじ部からの水の浸入を防ぐため、ねじ穴部はシリコン系コーキング材(別売り)で必ずシーリング処理してからねじを取付けてください。
 - ・アタッチメント-額縁の取合わせ部には、必ずコーキング材でシーリングしてください。
 - ・シーリング処理をするときは、必ず空気が入らないようにコーキング材を充てんしてください。

取付け上のおお願い

- 反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう保管、輸送の際は保護してください。

●躯体に固定する際に、サッシ枠が下記の寸法以下になっているかを確認して取付けてください。

■サッシ枠の フレ・ツツミ	■サッシ枠 対角差	■サッシ上下枠の 内反り・外反り	■サッシ枠の ねじれ	■サッシ枠の 室内外の反り																								
<table border="1"> <tr><td>L2-L1</td><td>A</td><td>L1-L2</td><td>B</td></tr> <tr><td>3</td><td>1.5</td><td>3</td><td>1.5</td></tr> </table>	L2-L1	A	L1-L2	B	3	1.5	3	1.5	<table border="1"> <tr><td>C</td></tr> <tr><td>2</td></tr> </table>	C	2	<table border="1"> <tr><td>L1-L2</td><td>D</td><td>L2-L1</td><td>E</td></tr> <tr><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>1.5</td></tr> </table>	L1-L2	D	L2-L1	E	3	2	3	1.5	<table border="1"> <tr><td>F</td></tr> <tr><td>2</td></tr> </table>	F	2	<table border="1"> <tr><td>H1</td><td>H2</td></tr> <tr><td>1</td><td>1</td></tr> </table>	H1	H2	1	1
L2-L1	A	L1-L2	B																									
3	1.5	3	1.5																									
C																												
2																												
L1-L2	D	L2-L1	E																									
3	2	3	1.5																									
F																												
2																												
H1	H2																											
1	1																											

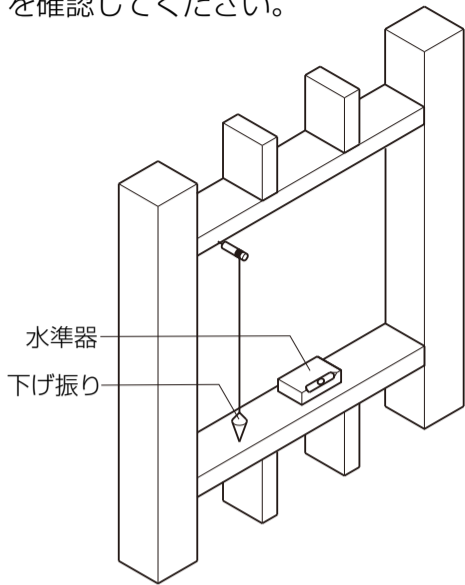
取付け部品・ねじ一覧表

額縁取付け	枠取付け	木スペーサー			
イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
スクリーナ釘φ2.1×32	皿木ねじφ3.8×56	60×14.5	60×24.5	60×19	共通 105×3
枠取付け	アタッチメント取付け	額縁-躯体			

■取付け手順

1 開口部の作成

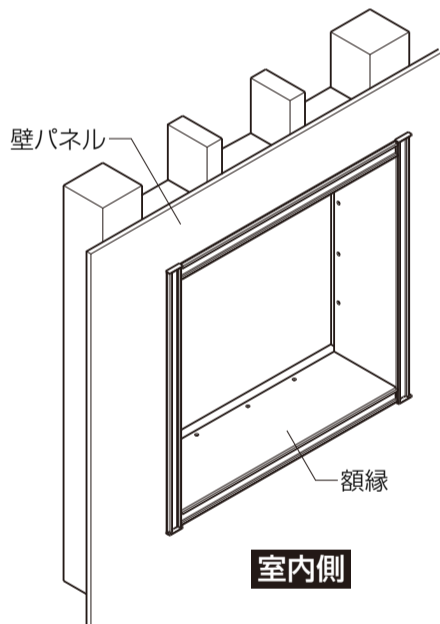
※開口部の水平・垂直を確認してください。



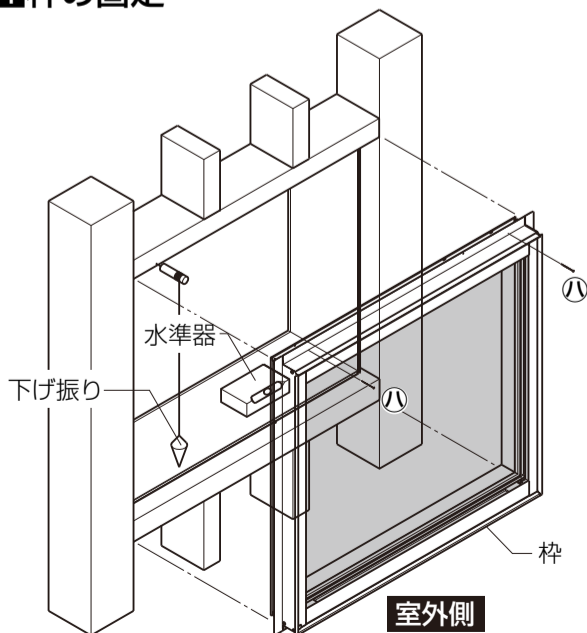
2 額縁の組立て

※額縁セットに同梱されている施工説明書に従って、組立てを行ってください。

3 額縁の取付け



4 枠の固定



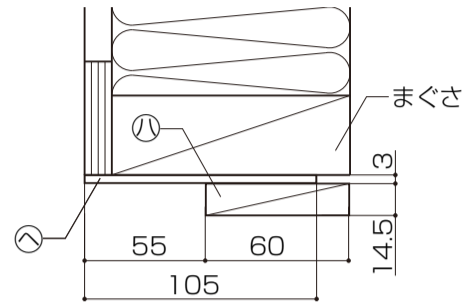
■取付け詳細

1 開口部の作成

【開口部の補強】

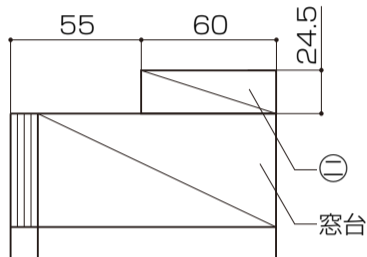
- 開口部を下図のように、同梱の①木スペーサー (60×14.5)と②木スペーサー (60×24.5)と③木スペーサー (60×19)と④木スペーサー (共通)(105×3)で釘又は接着剤等にて固定し補強してください。
- ※木スペーサー (共通)は開口部とサッシ枠、額縁とのチリに合わせて使用して下さい。
- ※木片は本体に同梱されています。

●縦断面図

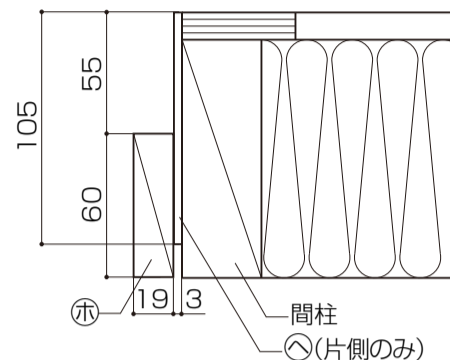


室外側

室内側

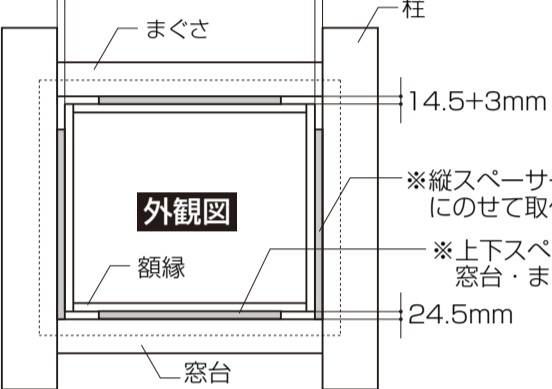


●横断面図



19+3mm

19mm



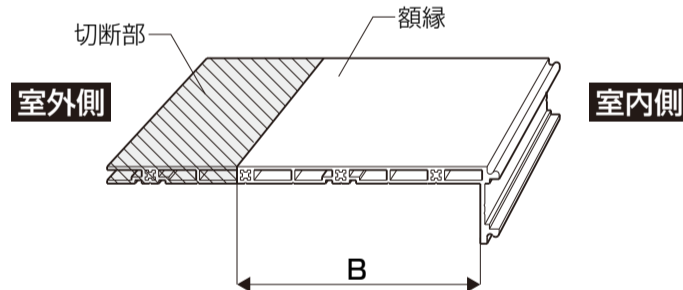
2 額縁の組立て

①額縁の切断

●右図に示すA、A' 寸法を測定します。

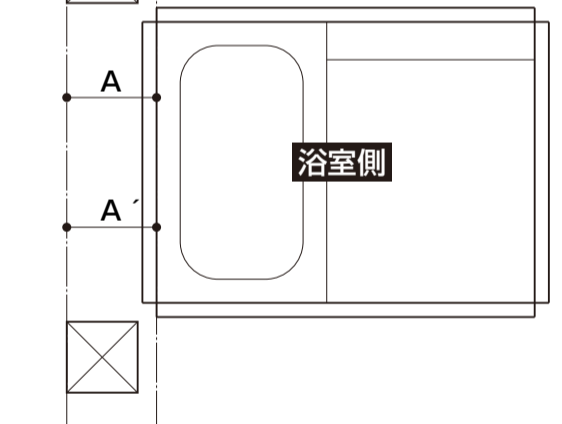
A、A' 寸法=躯体外面～バスルーム内法
B=A (A') - 55

②額縁セットに同梱されている施工説明書に従って、組立てを行ってください。



躯体外面

バスルーム内法



3 額縁の取付け

①額縁セットに同梱されている施工説明書に従って、取付けを行ってください。

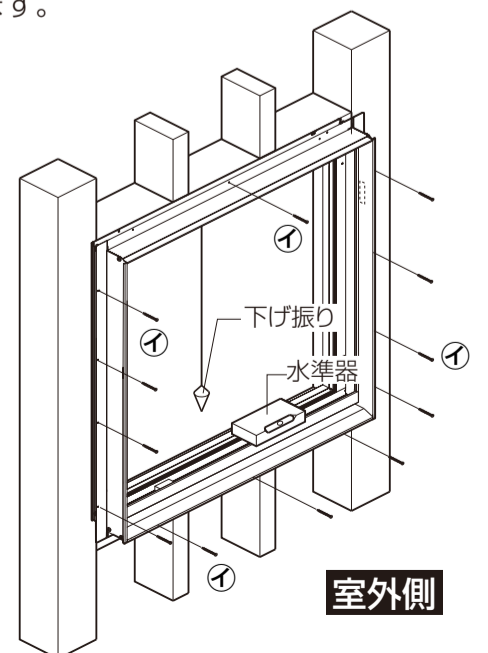
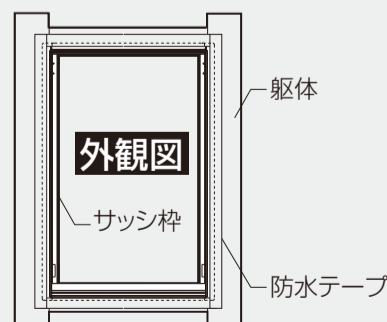
4 枠の固定

【サッシ枠の固定】

●下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。

▲注意

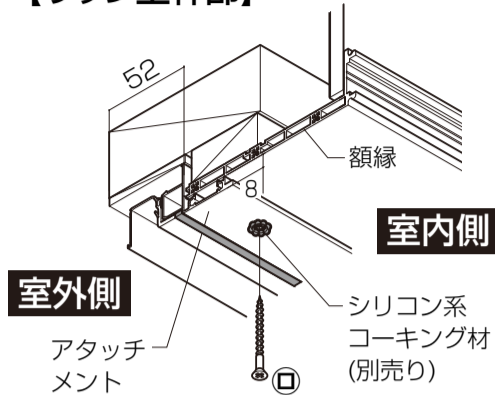
- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。漏水の原因になるおそれがあります。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。漏水の原因になるおそれがあります。



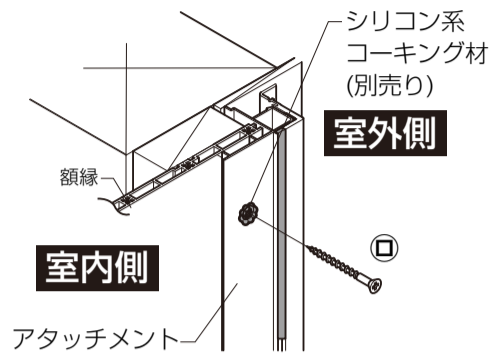
【アタッチメントの取付け】

●額縁を切断し組立てた後、額縁を室内側から差込み、アタッチメントと額縁を躯体に固定します。
 ※額縁と躯体のすき間には、必ず適切な厚さの木片などのかい物を入れ、ねじ穴部にシリコン系コーキング材（別売り）を塗布し、㊸皿木ねじで締付けます。

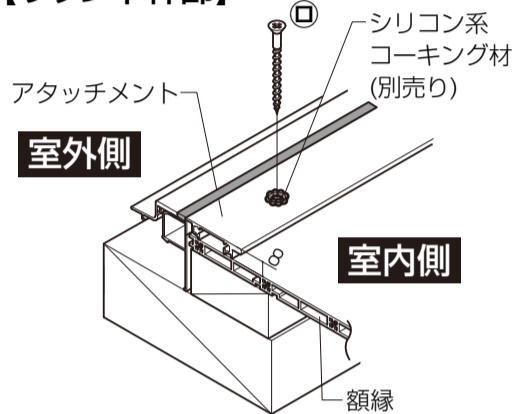
【サッシ上枠部】



【サッシ縦枠部】



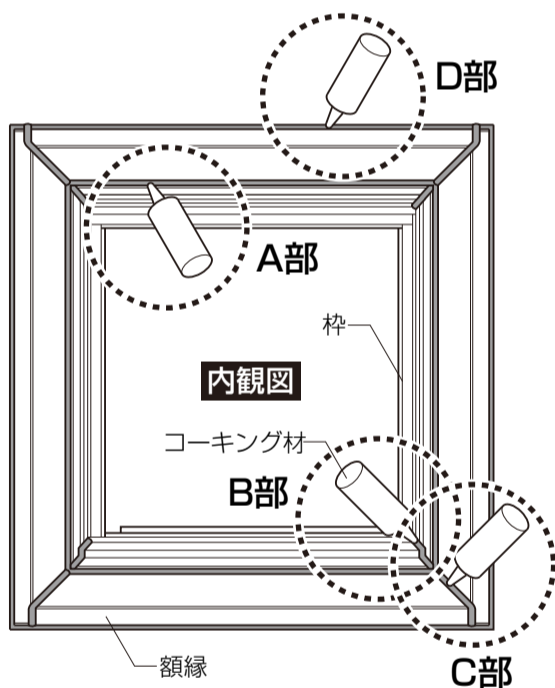
【サッシ下枠部】



▲ 注意

●ねじ部からの水の浸入を防ぐため、ねじ穴部はシリコン系コーキング材(別売り)で必ずシーリング処理してからねじを取付けてください。漏水の原因になるおそれがあります。

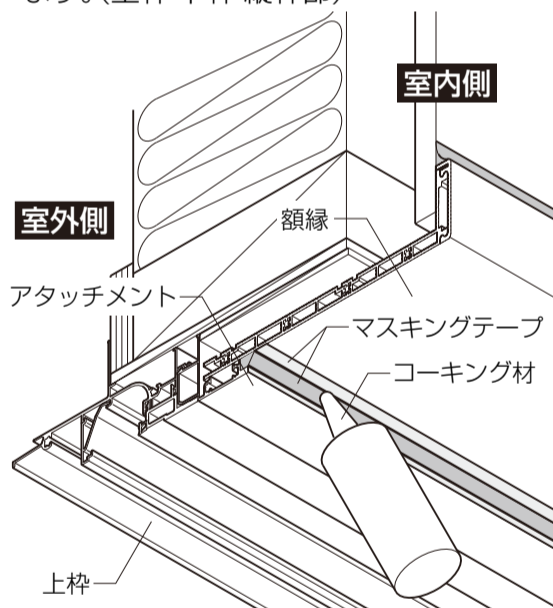
㊸サッシまわりのシーリング処理



㊸サッシまわりのシーリング処理

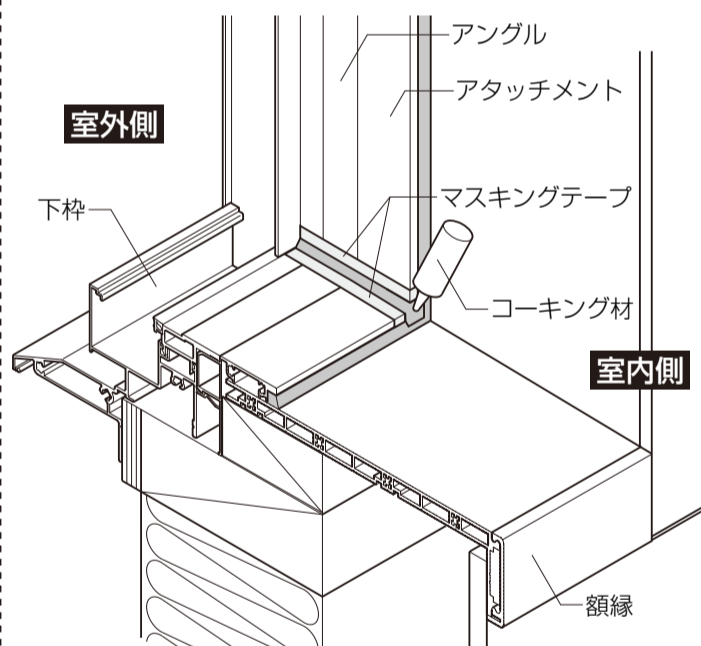
■A部詳細図

●アタッチメントと額縁にマスキングテープを張り、間にコーキング材を充てんします。(上枠・下枠・縦枠部)



■B部詳細図

●アングルとアタッチメントの四隅にマスキングテープを張り、コーキング材を充てんします。

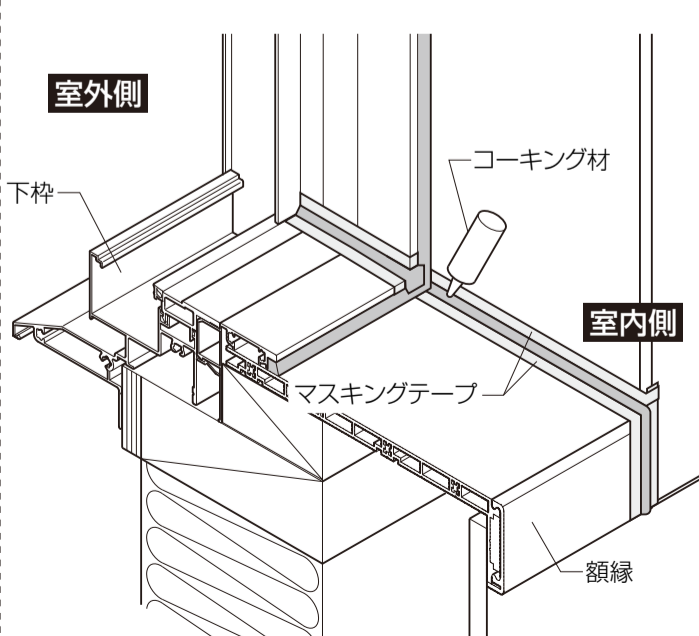


▲ 注意

- アタッチメント-額縁の取合せ部には、必ずコーキング材でシーリングしてください。漏水の原因になるおそれがあります。
- シーリング処理をするときは、必ず空気が入らないようにコーキング材を充てんしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

■C部詳細図

●額縁の四隅にマスキングテープを張り、コーキング材を充てんします。



■D部詳細図

●額縁と壁パネルにマスキングテープを張り、間にコーキング材を充てんします。(上下額縁・縦額縁部の全周)

